

フォーラムと一般社団法人 の設立

二次電池による社会システム・イノベーションの
大きな流れを作り日本の競争力を取り戻すために

広報
普及
提言
異業種間
交流促進

一般社団法人 「二次電池社会システム研究会」

フォーラム

分科会A
リチウムイオン電池
の社会財化

分科会B
リチウムイオン電池
の定置型利用

各研究室

宮田研究室 社会連携講座

コンサル
テーショ
ン

- 沖縄EV社会化 (コンサル) 東大
- 沖縄スマートグリッド (コンサル) 東大
- 電池の情報管理システムのビジネス化 (プロジェクト)
- 電池のリユースビジネスモデル (プロジェクト)
- 充電インフラ整備法 (プロジェクト)
- ビル・住宅の電気経営システム (プロジェクト)
- 地域スマートグリッドシステムの仕様設計と経営法 (プロジェクト)

研究開発
プロジェ
クト

A. フォーラム

B. 分科会

会員企業は無償で参加でき、それ以外は1分科会当り年30万円の年会費を払って頂く。

1. リチウムイオン電池の社会財化分科会

電池情報管理システム、リユースシステム、検定と評価とそのビジネス化などを成立させるための標準化を含む社会システムを議論し、社会一般と行政に提案していき

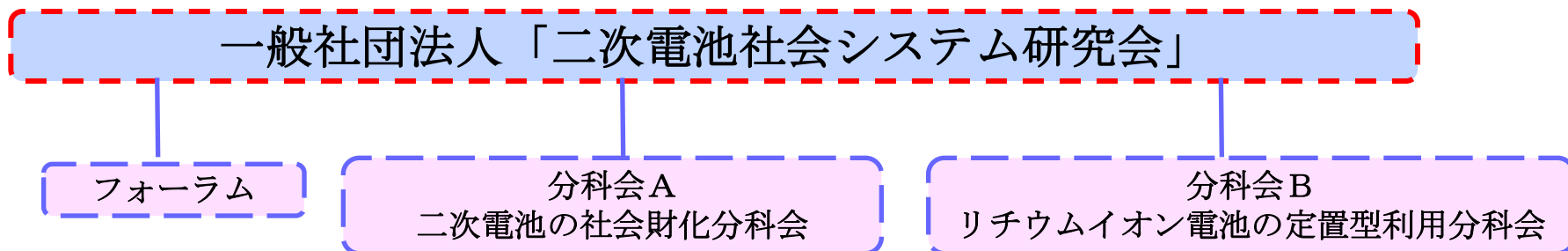
ながら、ビジネスを促進する。

2. リチウムイオン電池の定置型利用分科会

住宅、ビル、データセンター、地域、自然エネルギー発電所、変電所へのリチウムイオン電池の導入、スマート・グリッド・システムや地域の電気エネルギー供給管理システムに

リチウムイオン電池を導入し、知能化、システム化することを検討し、政策提言や新しい

ビジネスモデルを創造する。



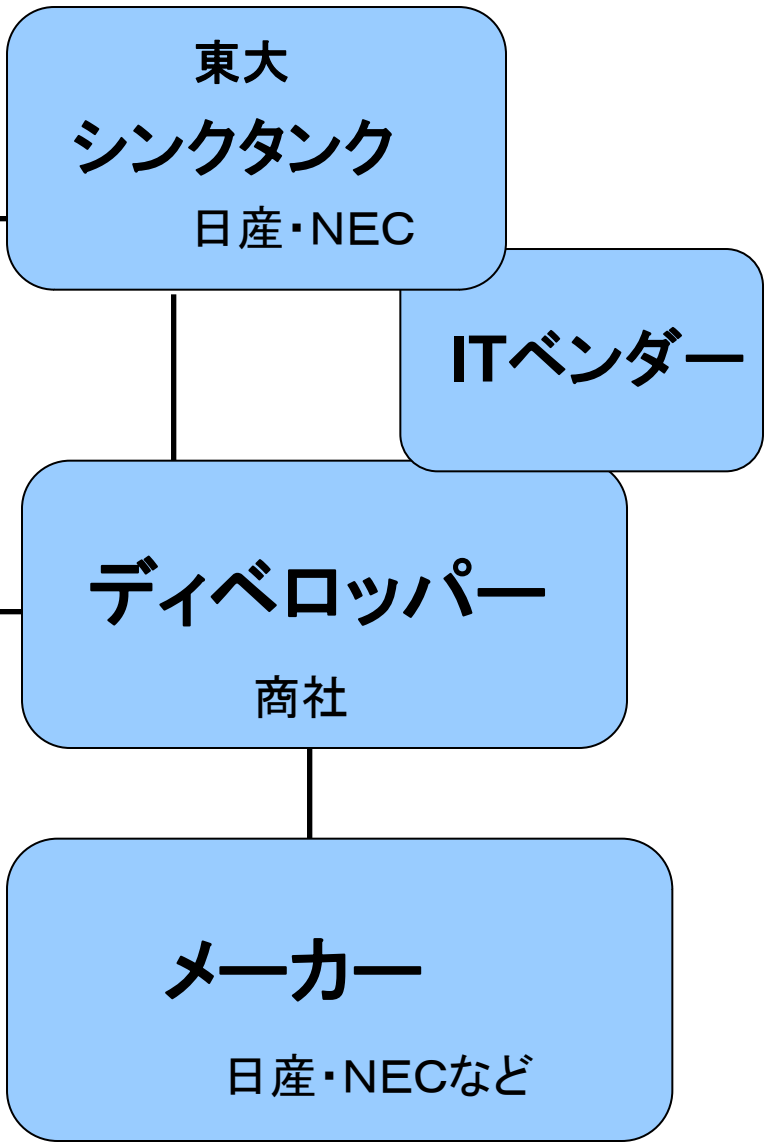
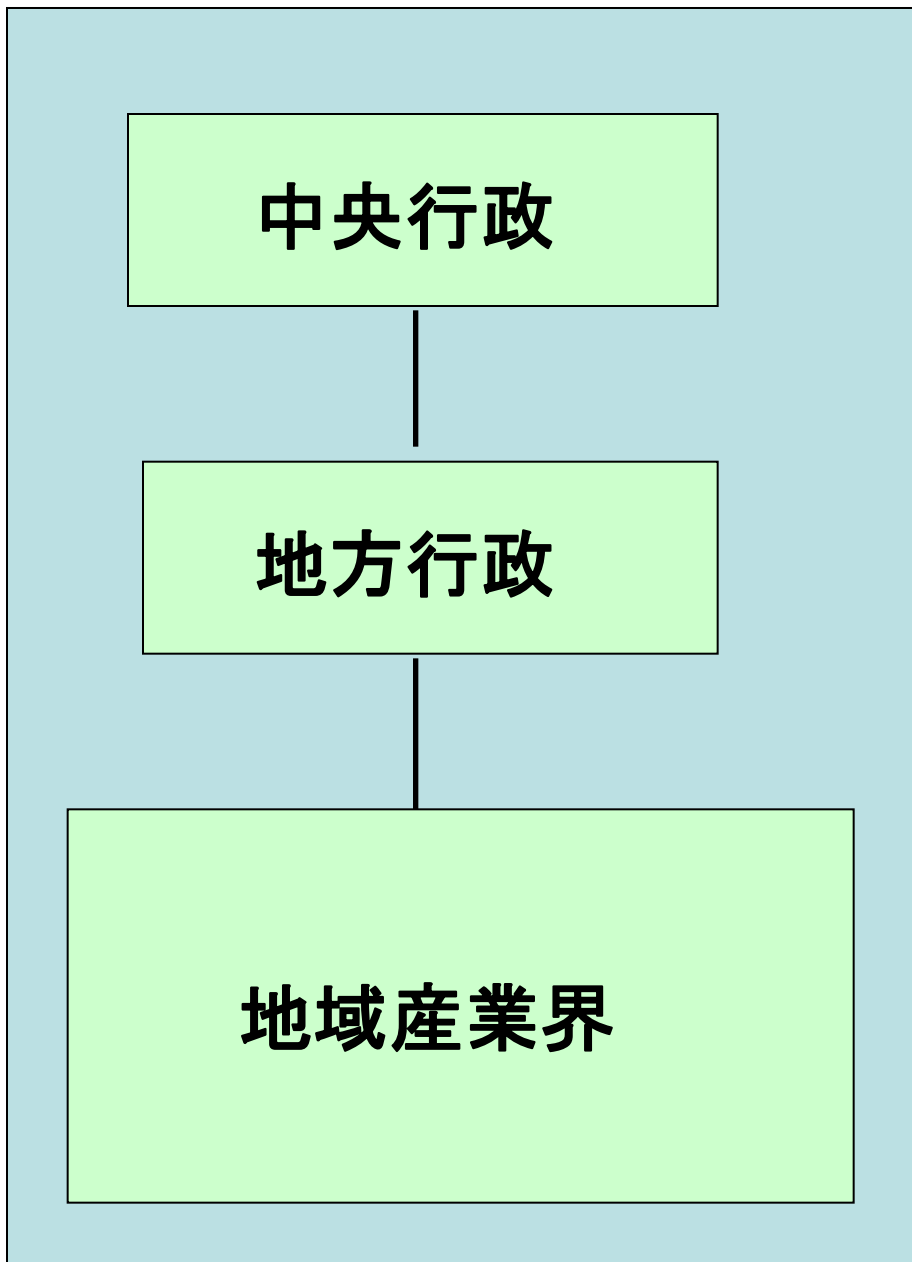
中央行政

地方行政

地域産業界

メーカー
商社
サービス業者
などの
集合体

よくある公共団体中心の
プロジェクトの構造



環境プロジェクトの進め方